

下水道による水環境保全と脱炭素・循環型社会実現への取組

- ▶ 琵琶湖保全再生法に基づく琵琶湖の水質保全や大雨・地震などの災害に対する備えを進めるとともに、下水道資源の有効活用に取り組み、水環境の保全や脱炭素・循環型社会の実現に貢献する。

【提案・要望先】財務省、国土交通省

1. 提案・要望内容

(1) 下水道施設の整備・更新等に対する財政支援

- 下水道施設の計画的な整備・改築更新に対する財政支援
- 汚水処理の広域化・共同化に対する財政支援

(2) 防災・減災、国土強靱化および雨天時浸入水対策に対する支援

- 大雨や地震等の災害への備えに対する財政支援
- 雨天時浸入水対策に対する継続的支援

(3) 下水道資源の有効活用に対する財政支援および技術的支援

2. 提案・要望の理由

(1) 下水道施設の整備・更新等に対する財政支援

- 広域化・共同化等に伴う流入水量の増加や、琵琶湖総合開発事業における整備施設の老朽化により、処理施設の増設や改築更新に対する予算額の確保が必要。
- 汚泥の集約処理や農業集落排水施設の下水道への接続等により効率化を進めているが、さらなる経営の安定化のため、引き続き広域化・共同化への財政支援が必要。

(2) 防災・減災、国土強靱化および雨天時浸入水対策に対する支援

- 近年、集中豪雨が頻発しており、また、今後、大規模地震の発生が予想される中、国土強靱化を着実に進めるため、雨水対策や地震対策への財政支援が必要。
- 集中豪雨や老朽化等に起因する雨天時浸入水について、ガイドラインに基づく効果的な対策を推進するため、勉強会の開催等の継続的支援が必要。

(3) 下水道資源の有効活用に対する財政支援および技術的支援

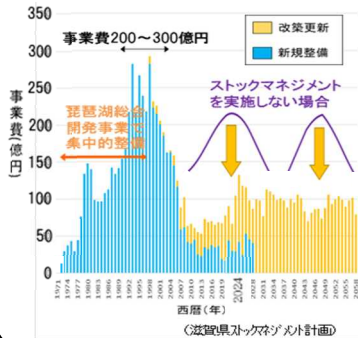
- 脱炭素化やグリーン化に向けて、未利用となっている下水道資源を有効活用し、エネルギー利用や緑農地利用を促進するため、引き続き事業推進に対する財政支援および技術的支援が必要。

(本県の取組状況と課題)

(1) 下水道施設の整備・更新等に対する財政支援

新規整備およびストックマネジメントに基づく改築更新

新規整備+改築更新で
約110億円/年の
事業費が必要!



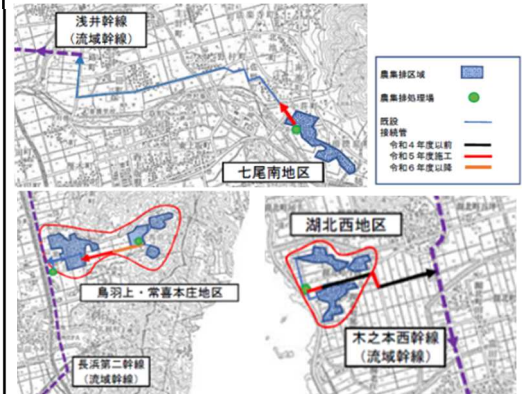
東北部浄化センター
A系水処理施設



県内初めての膜分離活性汚泥法<MBR>

水処理施設新設工事
R元~R7 66億円

汚水処理の広域化・共同化



農業集排の接続例(長浜市 令和5年度)

(2) 防災・減災、国土強靱化および雨天時浸入水対策に対する支援

大雨や地震等の災害への備え



雨天時浸入水対策

- ・ 湖南中部処理区で溢水被害が発生 (H25)
- ・ 県・市町による不明水対策検討会の設置 (H26)
- ・ 国による雨天時浸入水対策勉強会の設置 (R3)
- ・ 県マニュアルを見直し (R4)



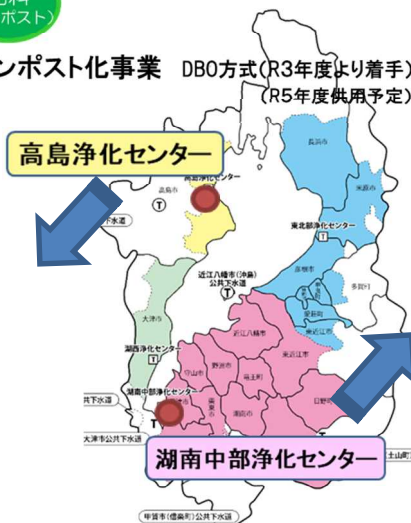
(3) 下水道資源の有効活用に対する財政支援および技術的支援

脱炭素化・グリーン化に向けた下水道資源の有効活用

肥料(コンポスト)化



コンポスト化事業 DBO方式(R3年度より着手)
(R5年度供用予定)



消化+燃料化事業 DBO方式(R4年度より着手)
(R8年度供用予定)



未利用となっている下水道資源を有効活用し、
循環利用や脱炭素化をめざす事業への継続的な
財政支援および新技術の情報など技術的支援を!

担当: 琵琶湖環境部下水道課施設管理・建設係
TEL: 077-528-4221